



# COSMO SCIENCE I NEWS

石川県立金沢泉丘高等学校 SSH 推進室



## 第6回 コスモサイエンス I 平成22年11月26日(金)

### 講義内容

「クリニカルシュミレーションセンター研修」

「がんの科学と医療」 金沢大学がん研究所 源 利成 教授

「鼻は何故あるのか？」 金沢医科大学医学部 三輪 高喜 教授

場 所：金沢医科大学



### Impression 1年 10H 13番 岩田 宗真

初めに、クリニカルシュミレーションセンター(CSC)で、一次救命処置の実習を行った。主に心臓マッサージと人工呼吸、周囲への呼びかけの正しい方法を知ることができた。テレビドラマなどでしばしば見かけたやり方の半分ぐらいは、思い返してみると間違っていたことに気付いた。

次に、二つの講義を聞いた。一つ目は、癌についてのことで、癌細胞の特徴やどう癌に対応していけばよいのか、などの事を学んだ。特に、血管の中を移動する癌細胞を見た時は、こんな小さなものにてさえ人間の体は蝕まれ、死に至る可能性があるというヒトのもろさを思い知った。二つ目は耳鼻咽喉の中、鼻の中の、防御、嗅覚というところが中心の話聞いた。また、科学とは何であるかという事も少し学んだ。

今回の研修を通して学んだことは、多くの分野に分かれている科学も、必ず何かしらつながり合っていて、結局の目的が人間のためである、ということだ。例えば、生物分野でDNAについて学ぶと、4種類の塩基が水素結合してできたものということも同時に学ぶ。だが、それは分野的には化学であって、生物だけを究めようとしても無理であることが分かる。また、人間に役立つ科学といえば、医学や薬学などが連想されるが、それらも他の分野なくして成り立たない。こういうことから、一年生のこの時期から理科系のことを通常よりも多く学べ、このような大学での研修を受けられる特別な環境下にいることが、本当に恵まれていることを再実感した。そして、自分が理数科の生徒で、誰かが何らかの期待を自分たちに抱いていることを、薄々ながらわかるようになってきた。今の環境の中で、わがまま、文句、不平を言うことがいかに贅沢であるかも自覚できた。今日の講義の中で、クラスメイトが質問にきちんと答えているのを見た時に、周りの皆に負けたくないという初心を取り戻すこともできた。

今回の研修で、医学に関することを学んだのはもちろんだが、これからの生活の心構えを改めて持つことができ、大変意義のあるものになったと思う。

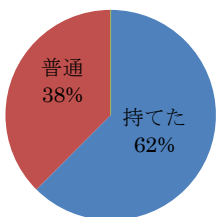


## Voice

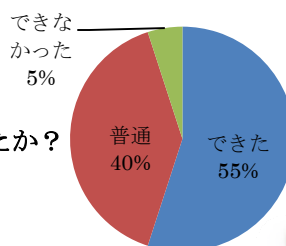
- ・身近であるが、あまり知らない鼻や、全く関わったことのない癌についてよく知ることが出来た。また、簡単にできる蘇生法も学び、人の命を救うことは決して難しいことではなく、心臓マッサージで生死が変わってしまうことにとっても驚いた。
- ・前半の救命措置では、人口呼吸や心臓マッサージの仕方を学び、いざというときに私たちが人の命を救う方法を知ることができてよかった。これから、今日学んだことが役にたてばいいと思う。ガンや鼻についても、少し難しいところはあったけど、感動することや驚きもあって、良い講義になったと思う。
- ・自分の目指している学部だったのでとても参考になった。ガンを蛍光で緑色にして動いていく様子を見て感動した。
- ・今まで興味はあったが知る機会がなかったAEDの使い方や、心臓マッサージの仕方等を分かりやすく学べてよかった。また、癌や鼻の話も興味深くおもしろかった。
- ・医科大は設備がすごくて規模が大きいので楽しかった。
- ・救急車が到着するまでの対応の仕方が案外難しく、いつそのような状況に遭遇するか分からないので、今回経験することができて良かった。医学と医療のこれからも学べて、将来の参考になった。
- ・癌は治すことのできない病気というけど、現在は様々な治療法があるとわかった。
- ・今回は今までで、一番興味を持った分野だった。普段より皆の質問も盛んで、内容が充実していたと思う。
- ・一次救命措置を体験することはあまりないので、本当にいい事を学んだ。講義は身近に潜むガンについて知ることができる良い機会だった。4時間ほどだったが、自分の将来に関係のあるテーマだったので、大変興味を持って取り組めた。
- ・泉丘の先輩の話だったので、親近感が湧いた。将来の自分の目標になった。
- ・クレオパトラの鼻がもし低かったなら、世界は違っていたと思った。鼻は大切！
- ・一般市民が習得すべき救急法の技能を身につけることができ、有意義な研修だったと思う。日本人の死亡原因1位のガンについて学び、仕組みを理解することができた。
- ・人間の体には、それぞれの部分に人間を守る機能が数多くあることがわかったので、ためになった。
- ・医学部はとて大変だということがわかった。講義の時間をもう少し長くしてほしい。心臓マッサージは、意外と力が必要だと知った。
- ・最近話題になっているAEDだが、自分は全く知識がなかったので、この機会に学ぶことができてよかった。心臓マッサージについても、正しい手順で行わないと死んでしまうことがあるので、細心の注意を払わなければならないことを学んだ。人の命を守るというのはとても大変だと感じたが、実際にそういう現場に立ってみると、恥ずかしくて出来なかったり、勇気を出せないかもしれない。しかし、命を救うために、今日学んだことを生かしていきたいと思った。
- ・事前に予備知識がないと理解しづらいと思った。
- ・がんはすごく恐ろしい病気だと思った。恐ろしい病気を治そうと頑張っている人たちはすごいと思った。医学ではなくても医療関係の仕事に携われることを知った。人の役に立てるような研究をする研究者になりたいと思った。
- ・心臓マッサージの練習をしてみて、意外と力が必要なんだとわかった。AEDの使い方もわかったので、忘れないようにしたい。緊急事態で人の命を救うことができるかもしれない。貴重な練習ができてよかった。講義では、大学での授業のような話を聞いてよかった。難しい部分は多かったが、ガンや鼻について理解が深まった。
- ・もともと興味があった医学の分野なので、講義がとてもおもしろく、将来について深く考えるきっかけになった。がん細胞は1gになるのには二十年かかるけど、1gから1kgになるのには、十年しかかからないから、進行がすごく早いことがわかって、怖かった。

## Result of a questionnaire

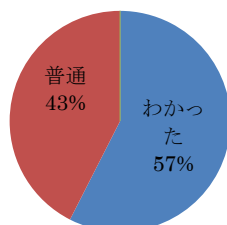
★興味を持てましたか？



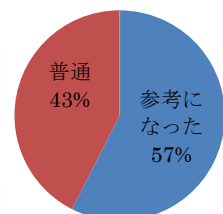
★講義に集中できましたか？



★内容はわかりましたか？



★将来の参考になりましたか？



鼻の防衛機能

- ・鼻毛
- ・鼻粘膜・粘液
- ・加温
- ・加湿
- ・粘液線毛輸送
- ・分解酵素
- (リゾチーム、ラクトフェリン)

